

	<p style="text-align: center;">わが社のヒーロー ～日立オートモティブシステムズ(株)～</p>
---	---



わが社のヒーロー 中山雅佳さん

至極を知らずして至極は語れない。最高を知った者のみが開発できる製品がある。ただのダッシュポットであるショックアブソーバだが、その性能は、車両環境など様々な条件に適合しなくてはならず、その効力は、運転者のみならず同乗者の五感に訴えかける難しい製品である。

日立オートモティブシステムズでは、長年にわたり乗り心地と操縦安定性を司るショックアブソーバを世に送り出してきた。開発では、製品設計の他に人の五感を駆使し、ショックアブソーバを車両に適合させるチューニングと言う技術が要求される。サスペンション設計部所属の中山雅佳は、この担当である。まさに至極を知らずして語れない仕事である。自動車の世界でこれを極め、競い、切磋琢磨するフィールドの一つがレースである。中山は自身の能力を高めるため、名門 ZAPSPEED の門をたたいた。'09年に本戦出場権を獲得し、'10年より SuperFJ ツインリンクもてぎシリーズに参戦している。初戦6位、第2戦10位、第3戦4位と、旧車のコントロールに悩まされながらも結果を残してきた。その颯爽と走る姿は社内ポスターとなっており、世界中の事業所に貼られている。中山の至極への挑戦は、我々に勇気と感動を与えてくれる。まさに日立オートモティブシステムズのヒーローなのである。



レースで活躍する中山さん